

# 宇都宮商業會議所月報 第百賣號

## 稟告

一商工業の進歩發達を促すべき事實又は法律命令令其他商業の發達を沮害する事情あらば速に其狀況并に之に對する御意見等御一報あらんことを望む

一商工業に關し獎勵すべき習慣若くは矯正すべき學習等御認めた場合は細大とく御報知あらんことを望む

一地區内商工業組合の組織に關しては當所は出來得る限り斡旋盡力へし若し之れか組織の必要を認められたる場合は申出られたし

一地區内商工業組合にして總會又は役員會々場に充つる爲め會議室の使用を望まるゝ向に對しては無料にて貸與し且つ當所の事務に支障を來さざる限り其事務をも補助すへし

一地區内商工業者各位にして商工業に關する事項に付諸官廳其他に對し本會議所の照會又は紹介を得ることを望まるゝ場合は遠慮なく申出られたりし

一木會議所は商工業者各位の時々來所高見を演述調査研究の資料を供給せらるゝを切望す

一本會議所には官報、通商載纂、商標公報、特許公報、實用新案公報、山林公報、各地商業會議所報告書其他商工業に關する各種統計及諸般の有益ある圖書備付あり商工業者各位の隨時來所閲覽あらんことを望む

眞寫の影撮館  
賜を榮光の覽天  
ふ一度再もく畏は  
一北東はるせ全完の械器  
日丁壹町旭市宮都宇  
**館 光 眞 寫 電 話 三 二 二 県 山 吾 源**

資本金五百萬圓  
積立金三百九十三萬圓  
諸預金三千二百餘萬圓  
一、本店所在地日本橋區小舟町三丁目九番地  
二、支店出張所貳拾壹ヶ所  
宇都宮市大工町四十八番地  
各地送金無手數料  
會社 合名 安田銀行  
(電話百五十番)

圓万貳金本資  
株式 下野銀行  
會社 下野國宇都宮市大工町  
下野國宇都宮市大工町  
新石町支店宇都宮市新石町  
電話二二三番  
電話三〇〇番  
電話三四〇番



材木町支店宇都宮市材木町  
足尾支店下野國足尾町  
電話四五〇番  
電話一二三番  
足尾出張所下野國足尾町  
電話八二番

○諸貸附、刷引、爲替、荷爲替、代金取立  
○總テ精々御便利ニ取扱可申候

株式 會社 宇都宮銀行

行	約(六ヶ月以上)	印 刷 所	宇都宮一郎町七番地	電 話	三六五
定價費部金五錢	郵稅費部金五厘	編輯人兼	荒川義興	印刷人	秋山錦次郎
一回	廣告費廿二字語	宇都宮市旭町一丁目		發行所	宇都宮市商業會議所
一行金十錢(○精別廣告費三割增)	一八一番			電話	二五五五
約(六ヶ月以上)	印 刷 所	三共社	印 刷 所	宇都宮一郎町七番地	電 話

## 商工業者の政治的勢力

『二』

日五月一十年四十四治明

報月所議會業商宮都字

第百壹號

△

日五月一十年四十四治明

報月所議會業商宮都字

第百壹號

△

すと信ず所謂商工黨の樹立は最も必要なり、只注意可きは是等の商工業者の政治的團體と商業會議所とを混同せざるにあり、商業會議所は必ず之に加入し、費用を負擔し、濫りに脱落し得ず、一言に盡せば商工業發展の機關に過ぎず、毫も政治的意味なく、純然たる經濟的機關なるが故に、商業會議所を政治の渦中にいるゝは誤れり余輩は商工業者の代表者たる議員の革固なる一團を形成し、其政治運動に由りて商工業者を擁護する甚たしく急務なるを認めざるを得ず（中野東京商業會議所頭談）

從來我が帝國議會の議員は多く農民を代表せるものあるが故に商工業者の代表者も之あるべからずとし明治三十五年衆議院議員選舉法改正せられ市を以て獨立選舉區させられたり蓋し市は商工業の最も盛に行はるゝ土地にして商工業者最も多きか故に、其商工業者の代表者を出さしむるの趣旨に由り此選舉法の改正を見たるものなり。然るに從來我が商工業者は久しき内襲に因り政治問題に關係するは其最も厭ふ所實際今日に於ても立派の實業家にして吾々が容喙するも政府は如何ぞこれを容れんや、と云ふが如き言を發するもの渺からず自己の権利を自ら主張せずして之を放棄し居るは最も明かなる事實也。然るに政府の施設は一として商工業者に影響を及ぼさるは爲し一片の法令にも商工業者は利害關係を有することとなりしに及んでは如何に政治に關係なかりし商工業者も黙止し得ず從來我が商工業者が政府の施設に不平あり或は施設を望む場合に於ては只請願書等を提出して其施設の撤回若しくは成立を求め其行動總て消極的にして政府の爲すが儘に委せり恁る次第なれば政府も商工業者の不利益を來せることがあるも當事者は實狀に暗ければ途方もなき施設を爲し却つて商工業者の不利益不便を來せるこそ其例に乏しからず。

商工業者が斯く消極的行動を取り動もすれば自己の利權を蹂躪せられるは畢竟するに、商工業者が團結力に乏しく、政治的勢力をかりしに基因せり、故に今日商工業より議員を選出し、立法府に參與する事を得るに於ては、是等の議員は何れも商工業者を代表し、其利害關係を共通にするものなるが故に、是等議員の團結をして益々堅固に達した時には如可なる策を取る可き乎といふに麥を併用するも尚ほ不足を告ぐる場合には馬鈴薯を食するがよい愛蘭士の如きは現に之を常食としてゐるしかし馬鈴薯は當食品としては最下等の品であるから之を用ふる迄の方法として肉類の食用を進むために牧畜を盛にするも一の方法である魚類は副食物として最大需要品であるが近時沿岸漁獲高は稍や減した傾向がある漁業の改良發達を圖るこどは我國に取り頗る重要な問題であらうと思ふ。

尚ほ食料品の値段を低廉からしめるには第一に供給者と需要者との直接賣買を行はしむる食料品市場を設置する必要がある穀物輸入税の減廢も亦必要のことである農民保護のために全體を疲弊せしめるのは決して策の得たるものでは無い。

（添田壽一君）

日本社会政策は其の實行に際し先づ社會問題の起つた國の經驗を利用する必要があるそれから日本特有なる事情即ち

（二）工場制度發達せず家庭内工業非常ひ多き事

（二）小工場多き事

社会政策の將來

（添田壽一君）

我國の主要食料品は勿論米穀であるが萬一此の米穀が不足を生ずるに至つた場合には如何なる處置を取る可きであらう乎耕地の改良及び整理は今日でも行はれてゐるけれども米を作り得る土地には自から限りがある一方に食物の需要は人口の増加と共に常に増進してゐる然らば米作の最高限度に達した時には如可なる策を取る可き乎といふに麥を併用する可きであります。是の外は無い麥食の風は漸次其の跡を絶えり、故に今日商工業より議員を選出し、立法府に參與する事を得るに於ては、是等の議員は何れも商工業者を代表し、其利害關係を共通にするものなるが故に、是等議員の團結をして益々堅固に達した時には如可なる策を取る可き乎といふに麥を併用するも尚ほ不足を告ぐる場合には馬鈴薯を食するがよい愛蘭士の如きは現に之を常食としてゐるしかし馬鈴薯は當食品としては最下等の品であるから之を用ふる迄の方法として肉類の食用を進むために牧畜を盛にするも一の方法である魚類は副食物として最大需要品であるが近時沿岸漁獲高は稍や減した傾向がある漁業の改良發達を圖るこどは我國に取り頗る重要な問題であらうと思ふ。

## 食料品問題

（三）腰掛職工多き事

（四）女工多き事

（五）主従の關係存する事

（六）労働者の自尊心乏しき事

等に對する社會政策としては（一）自助の方法即ち團體的に勞働者が自己の位置を自覺して組合に依つて進み行くこと（二）他より助くること即ち國家及び企業者などの力に依つて之を行ふの二途あるが第二の方法は我國が團體的に實行し得る階段に達するまでは到底言ふ可くして行はれざる處であつて今日の場合は第二の方法に依るの外はないと思ふ（法學博士 関一君）

（一）幾重とも仲買人の手を経るため之に利益を取られる影響によることを知るを得た故に是等の弊害を除く時は物價は自然に低落する筈であるがしかししてこれは久しい以前より習慣となつて居るものであるか一朝にして打破する時は其の影響が少くないそこで農商務省では此の改善を計るには是非其現在の状態を十分に知悉して置く必要があるとして目詳細に之れを調査してゐるが其調査の結果物價騰貴の原因は

（二）問屋として仕入れるよ當り問屋間競争の結果電報等によつて交渉するため其料金を品物に課する影響

（三）小賣制度の不完全等に基づくもの

## 家庭の任務

家庭の成立 家庭は何うして出来たかと云ふことを研究するいろいろ面白いことがござります。

大體に擴んで申せば人間は社會的動物でありますて社會を造らなければ生活することが出來ません

薪炭、野菜、魚類に關して生産地と集散地へ吏員を派して實際に調査せしめたが其の結果物價騰貴の原因は

（一）幾重とも仲買人の手を経るため之に利益を取られる影

響による

（二）問屋として仕入れるよ當り問屋間競争の結果電報等によつて交渉するため其料金を品物に課する影響

（三）小賣制度の不完全等に基づくもの

によることを知るを得た故に是等の弊害を除く時は物價は自然に低落する筈であるがしかししてこれは久しい以前より習慣となつて居るものであるか一朝にして打破する時は其の影響が少くないそこで農商務省では此の改善を計るには是非其現在の状態を十分に知悉して置く必要があるとして目詳細に之れを調査してゐるが其調査の結果物價騰貴の原因は

（二）問屋として仕入れるよ當り問屋間競争の結果電報等によつて交渉するため其料金を品物に課する影響

（三）小賣制度の不完全等に基づくもの

による

（二）問屋として仕入れるよ當り問屋間競争の結果電報等によつて交渉するため其料金を品物に課する影響

## 人口増加の大勢

第五回 吉星高照 聚首同游活虎山 深入虎穴智取功名

報月所議會業商宮都字 日五月一十年四十四治明 『四』

## 革命亂ご支那貿易

## 人口增加の大勢

と雖も此流域中漢口は實に上の述の如く九省の會合する中樞點に在るを以て此武漢地方が叛軍の巷と化することは大局より見て楊子江貿易の全體に或程度の影響を及ぼすものと謂はざるべからず而して我對清輸出は昨年は九十万圓に上り又輸入は約七千万圓に上れり此貿易額中果して幾何か楊子江貿易に屬するや吾輩不幸にして其數字を有せずと雖も楊子江貿易が清國全貿易の五割強を占むるを見るときは我が對清貿易の大部分も亦楊子江貿易に屬することを想像するに難からず勿論我が邦は北清地方に對して特別の關係を有するを以て我が廟清貿易の特に北清に於ける發達の大なるは言を俟たゞと雖北清各港に於ける支那の貿易は楊子江貿易の二分の一乃至三分の一に過ぎず且つ我が北清輸出品は重に綿布にして我對清輸出品の大宗なる綿絲販路は主として楊子江以北に屬せり故に叛亂の楊子江貿易に及ぼす影響若し大なりとせば我が對清貿易も亦大なる打擊を免るゝ能はず現に綿絲は革命亂勃發以來下落を重ねつゝあるは即ち之を證して餘りありと謂ふべし殊に彼の三十三年に於いて北清國匪の變ありたる當時我が對清貿易は少なからざる打擊を受けたりき而して北清貿易は上述の如く楊子江貿易の二分の一・三分の一に過ぎず此二倍大三倍大的貿易を有する楊子江流域の中心點に於て今回の事變に接す之を少なく見積るも尙ほ我が對清貿易が先の團匪事變の影響よりも更に大なる影響を蒙るべきは蓋し當然の結論と謂はざるべからず

獨逸其他の如く國力發展に全力を注げる國家に比し人口増加せず却て減少しつゝあるは疑もなき所なり而して北米合衆國英領殖民地獨逸等は右の事實なれども露西亞及び印度清國は少しく異なれり先づ印度に就て考ふるに現今經濟上に於て大に進歩し又才能上に於ても非常に發達したれども未だ飢餓を避くる能はず而して其發達は自然の力に依りたるにあらず外國の力に依りたるものと認めざるべからず。

印度は一國と云ふよりは寧ろ一大陸なり人口と稱しても彼等は同一種族にあらず或る者は高等なる歐羅巴人種にして或る者は亞細亞黃色人種に屬し又或者は阿弗利加人種に屬せり同人種間に於ても國家と云ふ觀念の下には互に相反目するものなるに況んや異なりたる語を用ひ異なりたる宗教即ち或者は回々教或る者は佛教を信するが如き又教育に於ても古代の教育を受けたるものあり今日の文明なる教育を受けたるものあるが如く到底異分子が集りて一國を組織するに不適當なりしがモーガル帝國滅亡後英國の支配を受けて終に今日の印度王國を組織するに至りしより内外の平和が人口及び富を増加し來たしたり而して人口猶ほ一層増加すべきこと明かなり。

露西亞、清國も亦非常に人口増加せしこと疑なき事實なり最後に愛蘭を見るに之れも人口増加したこととは明かなれども歴史に依り考ふるにヘンリイ・八世よりチャーチス一世の時代に於ては英國とベルス一世の時代他はウキリアム三世の時代にあり實際此當時は野蠻なる戰爭の時代なりしが愛蘭全島の人口が七十五万なりきとは疑はしきことなり然れども其後増加し千八百四十一年には非常に

## 物價問題の研究

米作 累年比較	
明治三十四年	四六、九一、四三四
三十五年	三六、九三、二六六
三十六年	四六、四七、三九八
三十七年	五一、四三〇、二二一
三十八年	三八、一七二、五六〇
三十九年	四六、三〇、五三〇
四十一年	四五九、〇五二、〇六五
四十二年	五一、九三三、八九三
四十三年	五四二、三七、六六二
四十四年	四六、六三三、三七六
年	五三、一九一、九九七
平年	四五九、〇七〇、四一七
平年	平年さは四十三年より七ヶ年前よ御り其内最豊へ四十二年、最凶へ三八年の二ヶ年を除き残り五ヶ年を平均したるものなり

年 次	東京	倫敦	紐育	漢堡	巴里
三十二年	一〇八	一一〇	一〇〇	一二〇	一〇〇
三十三年	一一〇	一一二	一〇四	一二一	一〇九
三十四年	一一二	一一四	一〇六	一二三	一〇五
三十五年	一一三	一一六	一〇八	一二四	一〇七
三十六年	一一六	一一九	一〇九	一二五	一〇九
三十七年	一一八	一二一	一一一	一二六	一〇九
三十八年	一二〇	一二三	一一三	一二七	一一一
三十九年	一二二	一二五	一一五	一二九	一一三
四十一年	一二三	一二六	一一六	一二七	一一四
四十二年	一二四	一二七	一一七	一二八	一一五
四十三年	一二五	一二八	一一八	一二九	一一六



米國婦人の菓子消費額

米國の婦人は非常に菓子が好きだ、七歳位から砂糖菓子を嗜り初めて、七十歳位に至るまで未だ熾んに食べて居る、朝から晩まで絶えず色々な菓子を嗜つて居るから、其の年々の消費量は實に莫大なものだ、若し之を一日で賣渡されるものと假定したならば、之を輸送するが爲に、車八千輛を要するであらうと云ふ。

## ▲人間一生の飲食量數

大食漢は別であるが、普通の食慾を具して居る西洋人として、其の一生の間に消費する飲食量数を計つて見るならば麺麪は一萬六千「キログラム」牛肉は九千「キログラム」飲料は四萬「リットル」と云ふことだ。

## ▲歐洲中無學者の最も多き國

歐洲中無學文盲の最も多き國は葡萄牙で、其の次が伊太利だ、前者に於ては六十七「パーセント」後者に於ては五十二「パーセント」

## ▲自殺のレコード

墳墓の首府維納は題名の如き不吉なるレコードを破つて居ると云ふ、死者の七割五分は縊死と相場が定まつて居るとは、なきない話だ、然しこの府は歌舞音曲の地にして、最も面白くお可笑しく世を送るべき處だにどういふ譯のものや!

## ▲ゼルザレムの乞食は

乞食にも術あり法あることは、人の皆能く知つ

## 珍聞集

て居る所だが、ゼルザレム程巧に之を行つて居る。

國はあるまい、同地には乞食が實業化されて居る。

同地の乞食は組合組織になつて居て、會計局もあり、通信局もあるが、尙又乞食研究所なるもの設もあつて、如何なる方法に依れば、最も巧に乞食商賣を行ふことが出来るかと、學理的に之を研究して居る。

毎年世界中に哀願書を發するもの、實に五千萬通を以て數ふるに至ると云ふ、之には『聖地の紀念』なるものを添へて遣るのが例で、ベトレエム又ハゼツマニアから採收した花だとか、或はオリウエトの山の木で製造した品だとか云つて居るが

其の實マルセイユあたりの製造所で作つたものであらうと云ふ。

成程乞食商賣も此の如く大々的になつては面白

いものだ、日本にはゼルザレムの如く世界的巡禮はないから、此んな大々的乞食商賣は出來ぬが、然しけして研究して見たならば、我邦にも乞食商賣を實業化し得る參拜地なきにしもあらずだ、誰か一つ遺つて見では如何?

▲鑽坑内の空氣は危険なる乎  
微國は金を好くさうだが、青銅が一番好きだと云ふ、然し銀を嫌ふさうだ、成學者が精巧にして強度なる顯微鏡を以て試験した結果、一片の青銅に一万一千四の微菌を認めたと云ふ、一片の金には三千四、銀片には僅に一千四。

▲徽園ご金属  
徽園は金を好くさうだが、青銅が一番好きだと云ふ、然し銀を嫌ふさうだ、成學者が精巧にして強度なる顯微鏡を以て試験した結果、一片の青銅に一万一千四の微菌を認めたと云ふ、一片の金には三千四、銀片には僅に一千四。

▲夜業者の増加  
紐育に於て近頃珍らしき社會現象として觀るべきは夜業労働者の數の多々益す多きを加へて来る事である、少くも十二萬五千人は夜間働いて居る事が非常に成功したから今度は演説會、集會及び講堂参拜などを午後行ふことを計畫しつゝある。漸次世が顛覆して、晝が夜になり、夜が晝になる。

敏捷の投機者は早くも此の現象を見て、芝居を研究して居る。各地の乞食は組合組織になつて居て、聖地の不幸な状態に同情を有つて居る人々の住所姓名を調べて居る。乞食商賣を行ふことが出来るかと、學理的に之を研究して居る。成程乞食商賣も此の如く大々的になつては面白

いものだ、日本にはゼルザレムの如く世界的巡禮はないから、此んな大々的乞食商賣は出來ぬが、然しけして研究して見たならば、我邦にも乞食商賣を實業化し得る參拜地なきにしもあらずだ、誰か一つ遣つて見では如何?

▲夜業者の増加  
敏捷の投機者は早くも此の現象を見て、芝居を研究して居る。各地の乞食は組合組織になつて居て、聖地の不幸な状態に同情を有つて居る人々の住所姓名を調べて居る。乞食商賣を行ふことが出来るかと、學理的に之を研究して居る。成程乞食商賣も此の如く大々的になつては面白



營業種目

器械 藥品賣藥 医療器械  
理化學器 機械附屬一式  
寫真器械特約店

宇都宮市

馬場町

木村作次郎

支店

電話

百十一番

大谷石材販賣

宇都宮市川向町停車場前

大谷石商會

仲

廣告

大谷

坂

本

石材

問屋

大谷

光力電燈より光強し

石油

瓦斯

アセチリン

瓦斯

石油

瓦斯

瓦斯